

令和2年毒物劇物取扱者試験問題
法規(選択式問題)

- 1 次の文章は、毒物及び劇物取締法施行令の条文の一部である。()に当てはまる正しい字句を下欄から選び、その番号を法規・基礎化学試験用紙の選択問題番号 1 から 5の解答欄にマークしなさい。

第四十条 法第十五条の二の規定により、毒物若しくは劇物又は法第十一条第二項に規定する政令で定める物の廃棄の方法に関する技術上の基準を次のように定める。

- 一 中和、(問題 1)、酸化、還元、(問題 2)その他の方法により、毒物及び劇物並びに法第十一条第二項に規定する政令で定める物のいずれにも該当しない物とすること。
- 二 ガス体又は揮発性の毒物又は劇物は、保健衛生上危害を生ずるおそれがない場所で、少量ずつ放出し、又は(問題 3)させること。
- 三 可燃性の毒物又は劇物は、保健衛生上危害を生ずるおそれがない場所で、少量ずつ(問題 4)させること。
- 四 前各号により難しい場合には、地下(問題 5)メートル以上で、かつ、地下水を汚染するおそれがない地中に確実に埋め、海面上に引き上げられ、若しくは浮き上がるおそれがない方法で海水中に沈め、又は保健衛生上危害を生ずるおそれがないその他の方法で処理すること。

【下欄】

(問題 1)	1 加水分解	2 加熱	3 燃焼	4 破碎
(問題 2)	1 濃縮	2 稀釈	3 冷凍	4 蒸散
(問題 3)	1 拡散	2 燃焼	3 蒸発	4 揮発
(問題 4)	1 燃焼	2 拡散	3 稀釈	4 蒸発
(問題 5)	1 一	2 三	3 五	4 十

2 次の文章は、毒物及び劇物取締法の条文の一部である。()に当てはまる正しい字句を下欄から選び、その番号を法規・基礎化学試験用紙の選択問題番号 6 から 10の解答欄にマークしなさい。

第十五条 毒物劇物営業者は、毒物又は劇物を次に掲げる者に交付してはならない。

一 (問題 6)歳未満の者

二 略

三 麻薬、大麻、あへん又は覚せい剤の(問題 7)

2 毒物劇物営業者は、厚生労働省令の定めるところにより、その交付を受ける者の氏名及び(問題 8)を確認した後でなければ、第三条の四に規定する政令で定める物を交付してはならない。

3 毒物劇物営業者は、(問題 9)を備え、前項の確認をしたときは、厚生労働省令の定めるところにより、その確認に関する事項を記載しなければならない。

4 毒物劇物営業者は、前項の(問題 9)を、最終の記載をした日から(問題 10)、保存しなければならない。

【下欄】

(問題 6)	1	十五	2	十六	3	十八	4	二十
(問題 7)	1	製造者	2	販売者	3	中毒者	4	所持者
(問題 8)	1	住所	2	年齢	3	職業	4	生年月日
(問題 9)	1	帳簿	2	台帳	3	個票	4	伝票
(問題 10)	1	一年間	2	三年間	3	五年間	4	十年間

3 特定毒物に関する次の記述について、()に当てはまる正しい字句を下欄から選び、その番号を法規・基礎化学試験用紙の選択問題番号 11 から 15の解答欄にマークしなさい。

- 1 特定毒物使用者は、四アルキル鉛を含有する製剤を(問題 11)への混入以外の用途に供してはならない。
- 2 モノフルオール酢酸の塩類を含有する製剤は、(問題 12)に着色されていること。
- 3 モノフルオール酢酸アミドを含有する製剤は、(問題 13)に着色されていること。
- 4 燐化アルミニウムとその分解促進剤とを含有する製剤は、その表示の基準として「温度が(問題 14)度、相対湿度が七十パーセントの空気中において、その製剤中の燐化アルミニウムのすべてが分解するのに要する時間が十二時間以上二十四時間以内であること。」と定められている。
- 5 毒物及び劇物取締法第三条の二第四項において、「特定毒物研究者は、特定毒物を(問題 15)以外の用途に供してはならない。」と定められている。

【下欄】

(問題 11)	1	除草剤	2	殺鼠剤	3	アルコール	4	ガソリン
(問題 12)	1	緑色	2	青色	3	黄色	4	深紅色
(問題 13)	1	緑色	2	青色	3	黄色	4	深紅色
(問題 14)	1	十	2	一五	3	二十	4	二十五
(問題 15)	1	科学的研究	2	調査研究	3	臨床研究	4	学術研究

4 次の文章で正しいものには[1]を、誤っているものには[2]を、法規・基礎化学試験用紙の選択問題番号 16 から 25 の解答欄にマークしなさい。

- (問題 16) 毒物劇物営業者が個人経営から法人経営になる場合は、新たに登録を受けなければならない。
- (問題 17) 高等学校で、基礎化学に関する学課を修了した者は毒物劇物取扱責任者となることができる。
- (問題 18) 農業用品目販売業の登録を受けた者は、すべての特定品目を販売することができる。
- (問題 19) 毒物劇物営業者は、店舗の営業を廃止したときは、30 日以内に都道府県知事にその旨を届け出なければならない。
- (問題 20) 毒物劇物営業者は、毒物又は劇物を貯蔵する設備の重要な部分を変更したときは、15 日以内に都道府県知事にその旨を届け出なければならない。
- (問題 21) 毒物劇物販売業者は、毒物又は劇物を直接に取り扱わない場合でも、店舗ごとに毒物劇物取扱責任者を置かなければならない。
- (問題 22) 毒物劇物営業者が、毒物又は劇物を毒物劇物営業者以外の者に販売又は授与する場合に、提出を受けなければならない書面には譲受人の署名があれば押印は必要ない。
- (問題 23) 毒物若しくは劇物又は薬事に関する罪を犯し、罰金以上の刑に処され、その執行を終り、又は執行を受けることがなくなった日から起算して5年を経過していない者は、毒物劇物取扱責任者となることができない。
- (問題 24) シアン化ナトリウムを取り扱って電気めっき業を営む者は、毒物劇物取扱責任者を置かなければならない。
- (問題 25) 毒物劇物営業者は、その取扱いに係る毒物又は劇物が盗難にあい、又は紛失したときは、3日以内に、その旨を警察署に届け出なければならない。

令和2年毒物劇物取扱者試験問題 法規(記述式問題)

- 1 次の文章は、毒物及び劇物取締法の条文の一部である。正しい語句を法規・基礎化学試験用紙の記述問題1から10の解答欄に記入しなさい。

第十四条 毒物劇物営業者は、毒物又は劇物を他の毒物劇物営業者に販売し、又は(問題1)したときは、その都度、次に掲げる事項を書面に記載しておかなければならない。

- 一 毒物又は劇物の(問題2)及び数量
- 二 販売又は(問題1)の(問題3)
- 三 譲受人の氏名、(問題4)及び(問題5)(法人にあつては、その名称及び主たる事務所(問題6))

第十六条 (問題7)の危害を防止するため必要があるときは、(問題8)で、毒物又は劇物の運搬、貯蔵その他の取扱について、(問題9)の基準を定めることができる。

- 2 (問題7)の危害を防止するため特に必要があるときは、(問題8)で、次に掲げる事項を定めることができる。

- 一 特定毒物が附着している物又は特定毒物を含有する物の取扱に関する(問題9)の基準
- 二 特定毒物を含有する物の製造業者又は輸入業者が一定の品質又は(問題10)の基準に適合するものでなければ、特定毒物を含有する物を販売し、又は授与してはならない旨
- 三 特定毒物を含有する物の製造業者、輸入業者又は販売業者が特定毒物を含有する物を販売し、又は授与する場合には、一定の表示をしなければならない旨

令和2年毒物劇物取扱者試験問題
基礎化学(選択式問題)

1 次の記述について、正しいものは[1]を、誤っているものは[2]を、法規・基礎化学試験用紙の選択問題番号 26 から 35の解答欄にマークしなさい。

- (問題 26) アルカリ金属は原子番号が大きくなるほど原子半径も大きい。
(問題 27) アルカリ金属の塩化物は全て白色(または無色)である。
(問題 28) 銅に濃硝酸を加えると、一酸化炭素を発生しながら溶ける。
(問題 29) アルコールは、還元されるとケトンになる。
(問題 30) アルデヒドは、酸化されやすく還元性がある。
(問題 31) 物質のうち、メタンのように、ただ一種の元素からできているものを単体という。
(問題 32) 水銀は、常温で液状のただ1つの金属であり、硝酸や塩酸に極めてよく溶ける。
(問題 33) 硫化水素は、白色で腐卵臭があり、有毒な気体である。
(問題 34) 界面活性剤は、著しく水の表面張力を大きくする作用をもつ。
(問題 35) 金属の電気伝導性が大きいのは、金属中に存在する自由電子が電気を伝えるためである。

2 次の物質について、水溶液が酸性を示すものには[1]を、中性を示すものには[2]を、塩基性を示すものには[3]を、法規・基礎化学試験用紙の選択問題番号 36 から 40の解答欄にマークしなさい。

- (問題 36) シアン化カリウム (問題 37) 塩化カリウム
(問題 38) 塩化水素 (問題 39) 酢酸カリウム
(問題 40) ^{りん} 麟酸二水素ナトリウム

3 次の()内に当てはまる最も適当な語句を下欄から選び、その番号を法規・基礎化学試験用紙の選択問題番号 41 から 45の解答欄にマークしなさい。

周期表の同じ族に属している元素を(問題 41)といい、その一部には固有の名称がつけられていて、それぞれ性質が似ている。

水素 H を除く 1 族元素を(問題 42)といい、(問題 43)個の価電子がある。(問題 42)の単体は、密度が小さくて融点が低く、やわらかい。

(問題 44)は、価電子の数が 0 であり、元素単体の気体の沸点は低い。ネオン Ne やアルゴン Ar などは、電球や放電管に使われている。

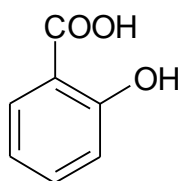
(問題 45)は、一価の陰イオンになりやすく、他の物質から電子を奪う力(酸化力)をもち、酸化力は原子番号が小さいほど強い。

【下欄】

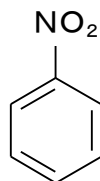
1 典型元素	2 遷移元素	3 同族元素
4 希ガス元素	5 アルカリ金属元素	6 アルカリ土類金属元素
7 ハロゲン元素	8 1	9 2
		0 7

4 次の芳香族化合物の名称を下欄から選び、その番号を法規・基礎化学試験用紙の選択問題番号 46 から 50の解答欄にマークしなさい。

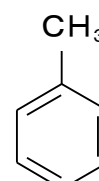
(問題 46)



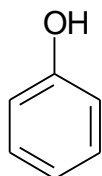
(問題 47)



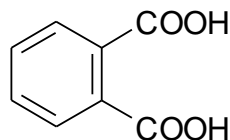
(問題 48)



(問題 49)



(問題 50)



【下欄】

1 サリチル酸	2 ナフタレン	3 トルエン	4 ニトロベンゼン
5 安息香酸	6 フタル酸	7 ベンズアルデヒド	8 アニリン
9 フェノール	0 ベンゼン		

令和2年毒物劇物取扱者試験問題
基礎化学(記述式問題)

1 次の問題について、()内にあてはまる数値を、法規・基礎化学試験用紙の記述問題番号 11 から 15 の解答欄に記入しなさい。ただし、原子量は、水素を 1、炭素を 12、酸素を 16、硫黄を 32、塩素を 35.5 とする。

- (1) ある物質は、水 250g に対して摂氏 30 度で 50g まで溶ける。この物質の摂氏 30 度における飽和水溶液の濃度は、(問題 11)% である。(小数第 2 位を四捨五入せよ。)
- (2) 密度が $1.18\text{g}/\text{cm}^3$ で、塩化水素を 36.5% (質量パーセント濃度) 含んでいる塩酸がある。この塩酸の濃度は(問題 12) mol/L である。(小数第 2 位を四捨五入せよ。)
- (3) 2.5 mol/L の硫酸 1L 中和するには、2 mol/L の水酸化ナトリウム水溶液(問題 13)L が必要である。
- (4) 20w/v% 硫酸水溶液(問題 14) mL と 80w/v% 硫酸水溶液(問題 15) mL を混合すると、47w/v% 硫酸水溶液 1,000 mL になる。